

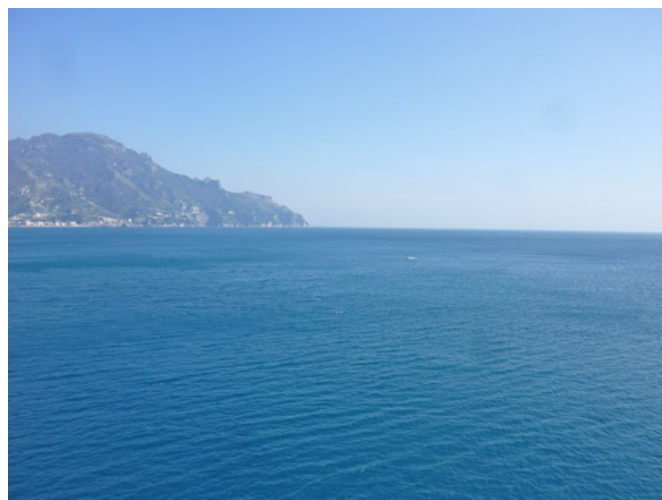
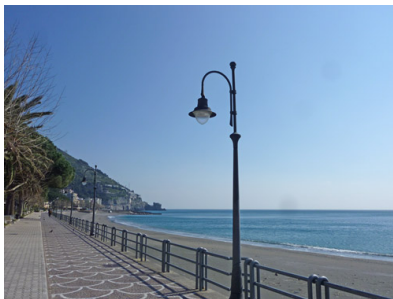
5118 **くらく**久楽の世界の旅：広々とした海・ホテルの窓から

上の街での出会いも、いろいろあった。その話は、あとで。

ホテルの窓から、広々とした海が見える。コーヒープレイクのひと時。

しかし落ち着かない。この時間だから取材できる対象もある。落ち着いている場合ではない。

予備の電池も取り出して、飛び出したのは、言うまでもない。



それにしても、翌朝の見事な海の光景。今回は、「青の洞窟」も訪ねたい。
車で通り過ぎるだけでは、**瞬きの、機会を失う**。取材する作戦をどうするか、贅沢な悩み。
見過ごし、通り過ぎないように、心を落ち着けるのが最優先。
夕景、朝の光景、優劣が、つけ難い。

